

KW-41 Qi自動開閉ホルダー 4アーム
手帳対応 エアコン取り付け

取扱説明書

取扱説明書をよくお読みになり、正しく取り付けご使用ください。



同梱品

- 本体
- Type-Cコネクタ電源ケーブル
- エアコン取付クリップ

ご注意

●運転の妨げになる場所や危険と思われる場所、安全装置（エアバッグ・シートベルト等）の作動効果の妨げになる場所には取り付けないでください。●取付箇所やその周辺は取付跡が残ったり破損したり損傷する可能性があります。●端末（スマートフォン）がワイヤレス充電（Qi）に非対応の場合、またはスマートフォンケースが極端に厚い場合、または手帳型ケースを折り返した状態では、充電・自動ホールドができない場合があります。●本製品にワイヤレス充電（Qi）対応の端末以外を置かないでください。●ご使用前には本製品がしっかり固定されていることを確認ください。●磁気カードや磁気記録メディア・精密機器など磁気の影響を受けるものは本製品に近づけないでください。●端末の充電口に充電ケーブルを接続している状態で、本製品に置かないでください。●端末を置く位置によっては適切な充電ができない場合があります。●充電中に通信品質やワンセグ受信状態などが悪くなる場合があります。●テレビやラジオなどに雑音が入る場合は離れた場所でお使いください。●ワイヤレス充電器どうしを近づけないでください。端末を検出できず充電できない場合があります。●端末・ケーブル・USB電源の接続端子部の変形や、導通性の異物（金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など）または液体（汗・化粧水・飲料水等）が付着した状態でのご使用は、端子間が短絡（ショート）し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。●端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負荷はかけないでください。●付属の電源ケーブルは本製品以外では使用しないでください。●お子様の手の届かないところでご使用、保管してください。●本製品の取り付け、ご使用等による事故・故障・破損等につきまして当社では一切その責任保証は負いかねます。●本製品を使用中、異臭、変形等の異常が起きた場合は、製品の使用を直ちにおやめください。●使用にあたっては周囲温度（使用環境温度）が5～35℃の範囲でご使用ください。●本製品を使用中に万一機器の故障やメモリの消去、またバッテリーパックの破損等が発生した場合、当社では一切その責任・保証は負いかねます。予めバックアップをお取りになってからのご使用をお勧めします。●植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、充電動作が医療用電気機器に影響を与える恐れがありますので、本製品のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。

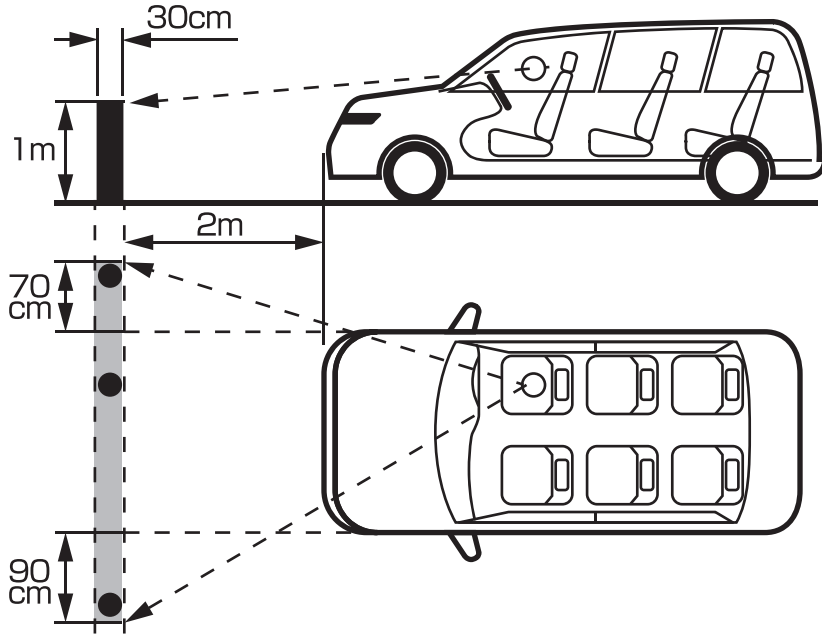
取付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。また、フロントガラス、側面ガラスへの取り付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合、左右逆になります。

前方視界基準

<基準概要>

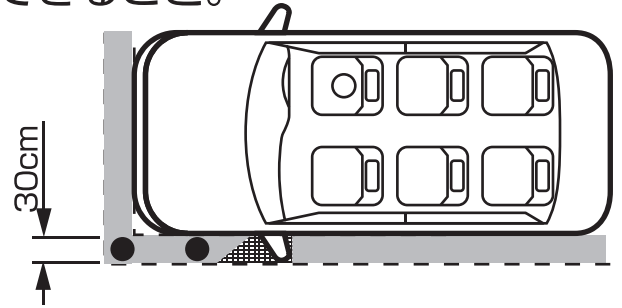
自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



直前直左視界基準

<基準概要>

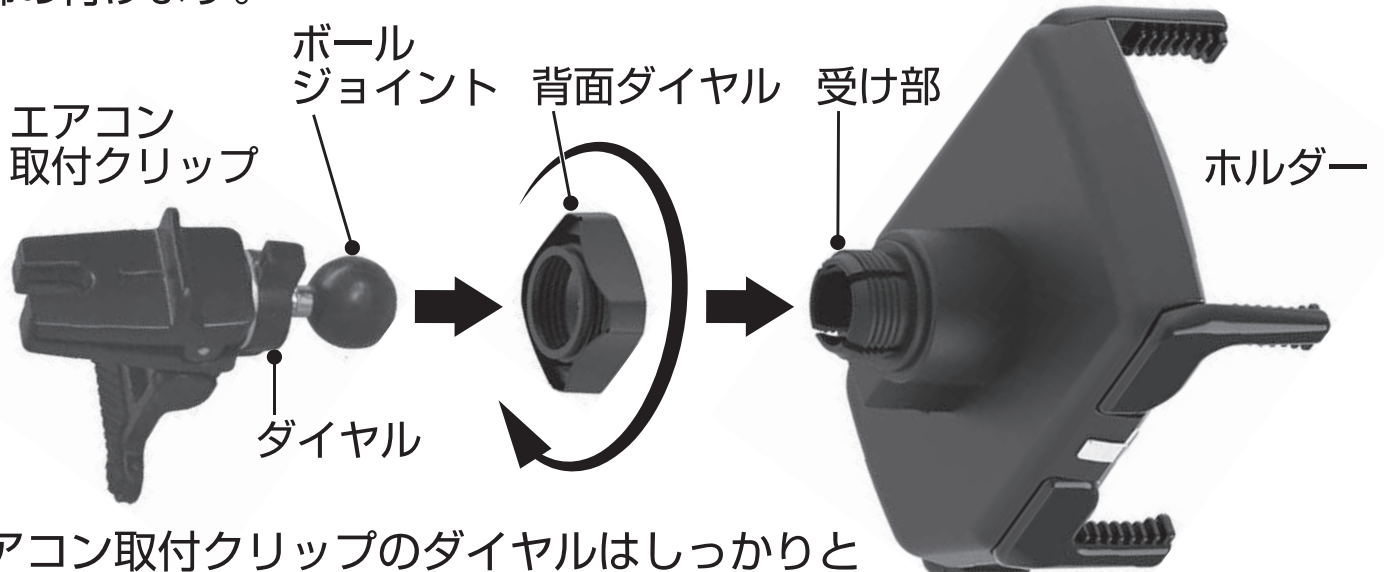
自動車の前面及び左側面（左ハンドル車にあっては右側面）に接する高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



- : 運転視界基準エリア
- : 高さ 1m、直径 30cm の円柱
- ▨ : 適応外エリア
Aピラー及び室内後写鏡により視界が遮られるエリア

取付方法

①ホルダーの背面ダイヤルを緩めて外し、背面ダイヤルにボールジョイントを通してから、ボールジョイントをホルダーの受け部に挿し込み、背面ダイヤルで締め付けます。



※エアコン取付クリップのダイヤルはしっかりと締めて、クリップが閉じた状態として下さい。クリップが開いた状態では、ボールジョイントがホルダーの受け部に入りにくい場合があります。

- ②本製品の付属ケーブルの Type-C 端子を本製品に接続します。

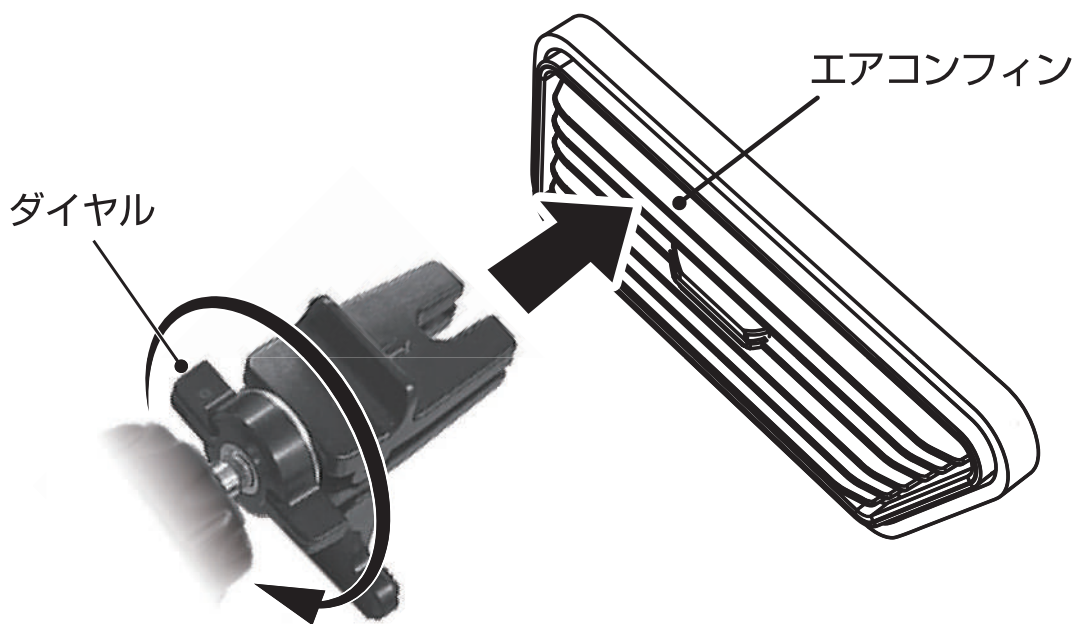


- ③エアコン取付クリップのダイヤルを緩めてクリップを開いてから、クリップをエアコンフィンに挟み込み、再びダイヤルを締めてクリップを閉じてください。

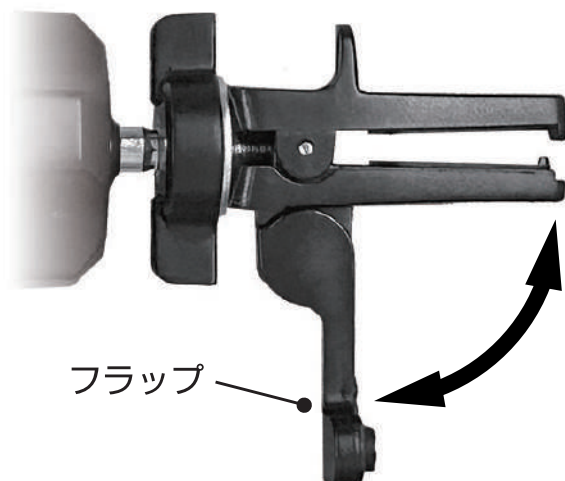
※クリップをエアコンフィンに無理に挿し込んだ場合、エアコンフィンが破損する恐れがありますのでご注意ください。

※取り付け後、しっかり固定されているかご確認ください。

※本製品のホルダー部分の自動開閉動作を妨げない取り付け場所としてください。



- ④エアコン取付クリップのフラップを角度調整し、本製品が傾かないようにフラップで支えてください。



使用方法

- ① 本製品の付属ケーブルのUSB端子をUSB電源に接続します。
本製品が起動して、側面のインジケータが緑点灯します。

※本製品に USB 電源は付属していません。

※本体に接続する USB 電源は、定格 5V2A

または QuickCharge2.0 以上をお使いください。5V2A 未満の電源に接続すると、充電できない、または充電に時間がかかる場合があります。

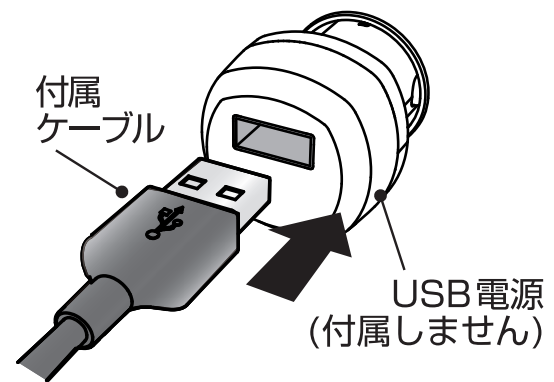
※7.5W/10W 急速ワイヤレス充電には QuickCharge2.0 以上の電源が必要です。

※端末や充電環境によっては 7.5W/10W 充電できない場合があります。

※付属ケーブルの端子はしっかり奥まで挿し込んでください。

※インジケータの点灯色と意味

緑点灯：本体通電中、青点灯：ワイヤレス充電中、青緑点滅：異物検出等の保護動作時



- ② 本製品の近接センサーの付近に端末(スマートフォン)をかざすと、左右アームが自動で開き、数秒後に閉じます。端末をホールドすると本製品のインジケータが青点灯し、充電を開始します。

※ホールド可能な幅

縦置きの場合：約 63~83mm、横置きの場合：約 63~79mm

※本製品の起動から数秒後に、近接センサーが反応可能となります。

※端末によってはホールド中に本製品の左右アームが端末の側面ボタンを押す場合があります。

※端末やケースの横幅が均一でない場合、本製品で正常にホールドできない場合があります。

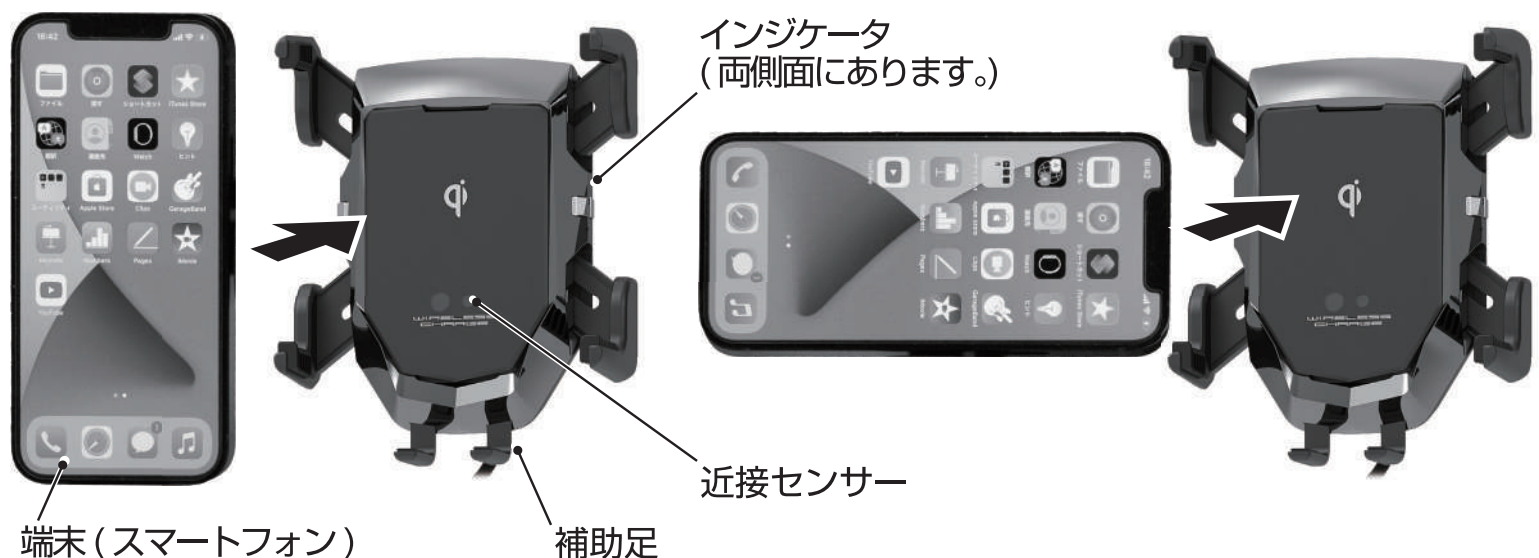
※横置きの場合、左右アームの開閉時に端末の位置が動く場合があります。端末が落下しないようご注意ください。

※縦置きと横置きでは充電時間が異なる場合があります。

※正しく充電できない場合は、補助足や端末の位置を調節してください。

<縦置き>

<横置き>



③縦置きの場合は、補助足の高さを調節します。

※本製品のインジケータが青点灯しない場合、充電位置がずれている可能性があります。その場合は、補助足の高さを再度調節してからホールドし直してください。



④取り外す場合は、側面にある開閉ボタンを押すと、左右アームが自動で開きます。

※開閉ボタンは左右どちらを押しても開きます。



※左右アームの開閉は、なるべく本製品へ電源供給中（車がエンジン ON の状態）に行ってください。

※本製品にキャパシタを内蔵しているため、電源供給の停止後も、1回のアーム開閉ができます。

（回数は使用環境によって異なります。）

（電源供給を短時間で停止後は、アーム開閉できない場合があります。）

※開閉ボタンには取り外す時以外は触れないでください。端末が落下する恐れがあります。

※電源が入っていない時に無理に手で開閉すると故障の原因になりますのでおやめください。

※本製品と充電する端末の間に、金属や液体などの異物がないことをご確認ください。

※充電しない場合やインジケータが青緑点滅(異物検出時等)した場合は、端末を本製品から一旦離し、本製品のインジケータが緑点灯後に再度充電してください。

※インジケータが青点灯しないか青緑点滅の場合は、お使いの端末が本製品の適合機種であることを再度ご確認ください。補助足の高さを調節してください。

※端末側の充電開始または充電完了の表示に関しましては、端末の取扱説明書をご確認ください。

※充電時間は端末や充電環境により異なります。